

# 不用大工道具途上国に



## 富士さび落としに子供ら汗

1500点  
の提供を受け、このうち40点を愛

使用済みの大工道具を  
発展途上国に送る国際貢  
献活動に取り組む富士市

大淵の住宅資材販売「マルダイ」で4日、子どもたちがさびた道具を磨くボランティア活動に取り組んだ。

同社は昨年10月から、取引先工務店に協力を求めて、偶数月に開く商品展示会に回収ボックスを設けて使わなくなつた手道具の収集を行つてい  
る。これまでに37社からのこぎりやかなづち、かんなくぎ抜きなど50種

今回の取り組みは夏休みに合わせて工務店関係の子どもたちにも活動に協力してもらおうと、商品展示会内のちびっ子広場にコーナーを設けた。子どもたちは職員のアドバイスを受け、金属ブラシを使って大工道具のさびを丁寧に落としていた。

いとこ同士で参加した小学3年齊藤澄人君(大淵)と幼稚園年長の砂崎賢聖君(三ツ沢)は茶色にさび付いたやつとこなじと汗を流しながら格闘した。

金属ブラシで古い大工道具のさびを落とす子どもたち(富士市大淵のマルダイ)